



ビッグイシュー日本版 媒体資料

(2026年3月改定)

はじめに

ビッグイシュー日本版は、ホームレスの人々が販売を通じて、自活し、自分の力で人生を取り戻すことができる雑誌です。

私たちは、貧困と社会的排除の極致であるホームレス状態の当事者と共に、この問題の解決にチャレンジしています。

読者は、貧困・格差、平和、人権、エコロジーなど、社会問題について、意識が高く、寄付やボランティアにも積極的、より良い社会を創る意思のあるアクティブな層です。

そのため、企業のCSRを紹介する記事広告、エコロジー・エシカルな企業イメージ広告などで多くの反響をいただいています。イベント告知などは弊社SNSでも拡散、ビッグイシューのオンラインマガジンへ転載することで、さらなるWEB上での拡散も見込めます。

また、広告費は活動費として、貧困問題の解決のために使われ、社会に還元されるという点も、他の媒体にはない特徴です。

路上の販売だけでなく、ビッグイシューを販売していない地域での定期購読や、販売協力店が増え、志を同じくする仲間の輪が広がっています。

国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の17のゴール。一番最初にあげられている貧困問題への取り組みの一つとしてもご検討ください。



ホームレスの人たちの自立支援のために生まれたストリートマガジン

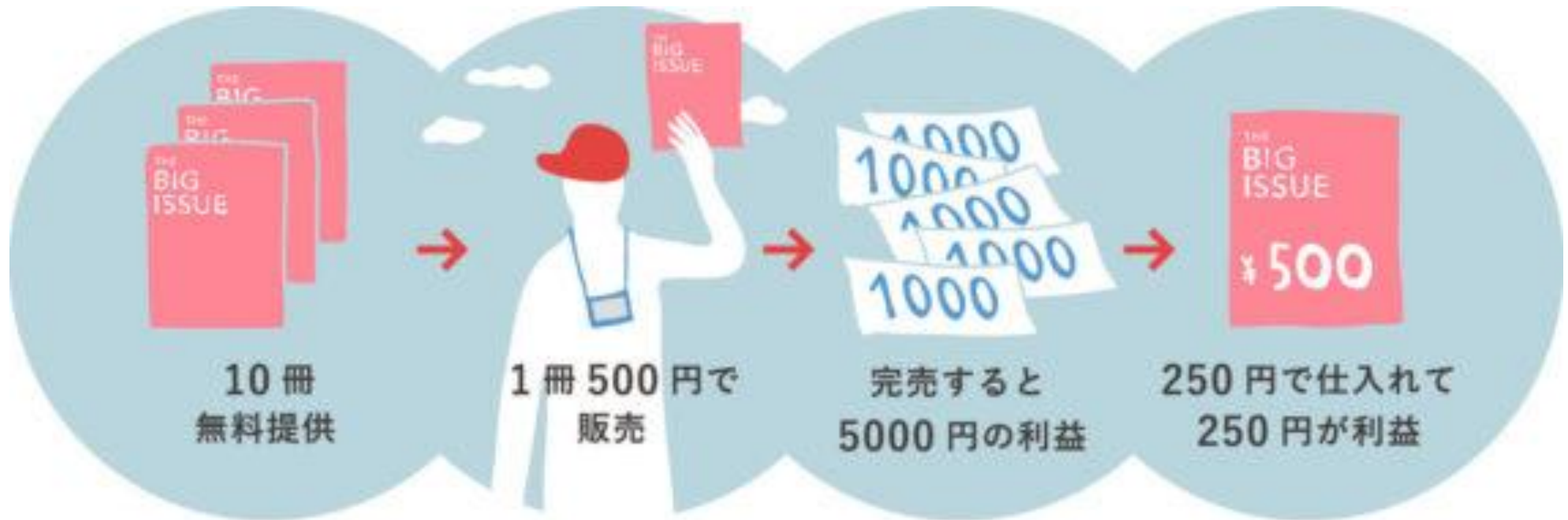
ビッグイシューは、1991年にイギリス・ロンドンで生まれました。質の高い雑誌をつくり、その販売をホームレス状態にある人たちの独占販売とすることで、彼らの仕事をつくり、自立を支援する事業を展開しています。日本では、2003年に「ビッグイシュー日本版」を創刊。一貫して、ホームレスや貧困問題を中心とする社会問題の解決に挑戦しています。



ビッグイシュー販売の仕組み

1冊あたり250円が販売者の収益になり、生活の自立を支援する

ビッグイシューの販売者は、現在路上で生活しているか、あるいは安定した自分の住まいを持たない人々です。定価500円の雑誌「ビッグイシュー日本版」を路上で売ることによって、1冊あたり250円の収益を得ることができます。最初の10冊は無料で提供し、その売り上げ(5,000円)を元手に、以降は、1冊あたり250円で仕入れて販売することで、自分の力で生活することを支援する仕組みです。



創刊以来、21年間の取組み

これまでに累計約1000万冊を販売し、**16億2,371万円**の収入を提供

ビッグイシュー日本版では、2003年9月の創刊以来、**延べ2092人**が販売者として登録し、**16億円以上**の収入を、直接、ホームレスの人たちに提供してきました。(24年5月末時点) 年々、野宿生活者は減っていますが、ネットカフェ難民に代表されるように、路上で見えない「ホームレスの人々」が増加しています。今後も、社会から排除されやすい生活に困窮する人々、生きるのに困難を抱える人々を包摂できる、継続的な活動が求められています。



媒体のご紹介



MPインタビュー

撮影中

「ああ、私はまだ生きている
と思った」

特集
「ガールズボウリング」
のいま

THE BIG ISSUE
0299 JAPAN ビッグイシュー-日本

**THE BIG
ISSUE**

JAPAN ビッグイシュー-日本

路上販売と定期購読(配送)で、月2回、全国の読者にお届けする

販売場所は、北海道から熊本県まで、11の都道府県の路上。現在は、**86人**の販売者によって、ビッグイシューが販売されています。また、近くに販売者がいないという多くのご要望を受け、2018年からはインターネットでの定期購読(配送)や全国のオーガニックショップやカフェなどでの委託販売も開始しました。



- 創刊：2003年9月
- 発行部数：1.5万部
- 版型：A4版、オールカラー32ページ
- 販売場所：全国11都道府県の路上+委託販売店56店舗
- 定価：500円(内、250円が販売者収入)
- 発売日：毎月1日・15日発行
- 発行：認定NPO法人ビッグイシュー日本

■読者プロフィール

社会貢献に関心が高く、
実際に行動する層

- 40代~60代を中心に幅広い年齢層。
- 東京、大阪を中心とした都市圏で暮らす層。
- 半数以上の人々が貧困・格差、自由・人権、平和、環境・エコロジーなどに関心。
- 75%の人が月に1回以上購入する(毎号購入が59%※定期購読含む)
- 83%が2/3以上を読むと回答(うち61%はほぼすべて読むと回答)

出典)2019年度読者アンケート(N=1,287)

ここでしか読めない多様なコンテンツを、タイムリーに発信

ビッグイシューでは、世界的に有名なハリウッドスターやミュージシャンが表紙を飾り、日本からも、ビッグイシューの理念に賛同する各界の著名人が、人気連載に登場しています。このようなエンターテインメントや音楽、映画から、様々な社会問題を扱った硬派な記事まで、他では読めないバランスの取れたラインナップになっています。

Feature 01

各界著名人が登場する 人気連載多数



リレーインタビューには各界の著名人が登場。雨宮処凛さん、浜矩子さん、池内了さん連載。販売者が読者の悩みに答える「ホームレス人生相談」は、ここでしか読めない人気記事。

Feature 02

海外記事や特集記事 が充実



世界100誌以上のストリートペーパーから記事を共有し、路上から世界の最新ニュースを発信。また、社会問題、環境問題、自然科学、暮らし方、文化・アートなど特集テーマは多岐にわたります。

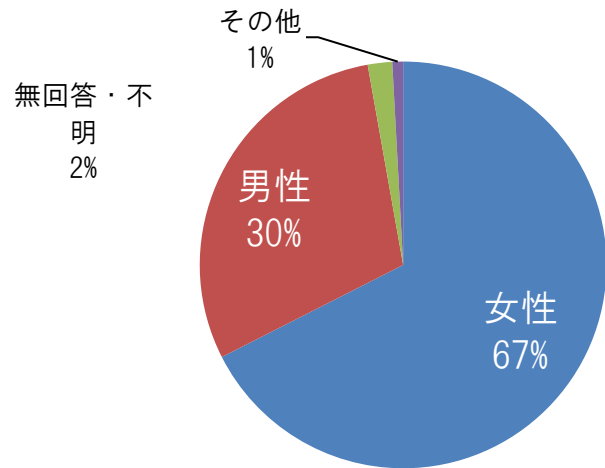
Feature 03

バックナンバーも 大人気

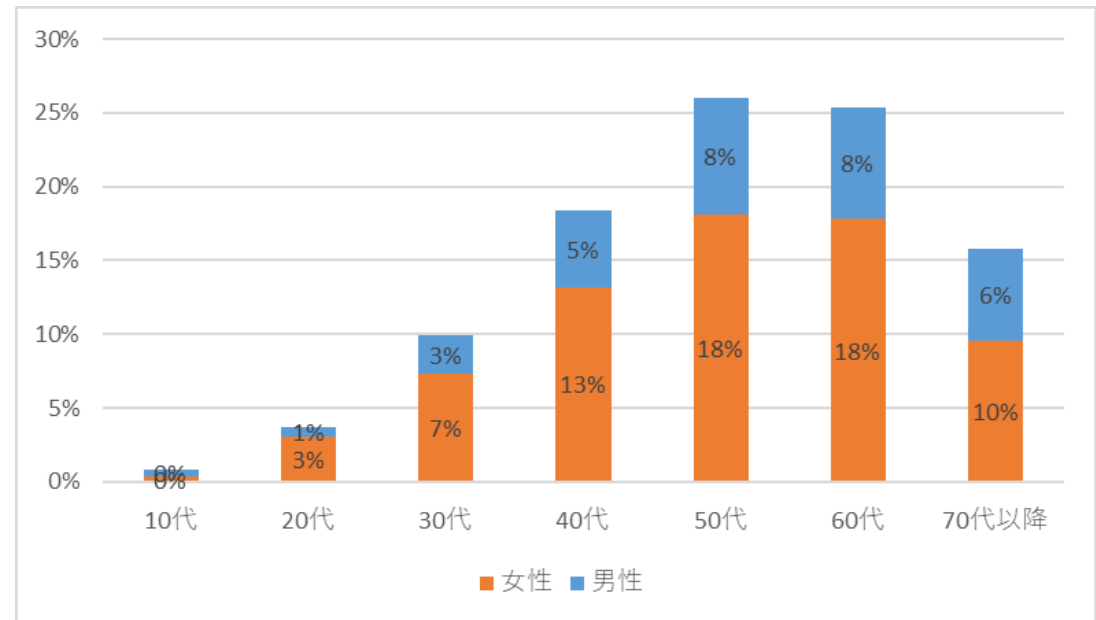


最新号だけでなく、バックナンバー販売も販売者の貴重な収入源。そのため、特集などは数年たっても古くならない内容づくりを心掛けています。また販売者も、長く売る工夫をこらしています。

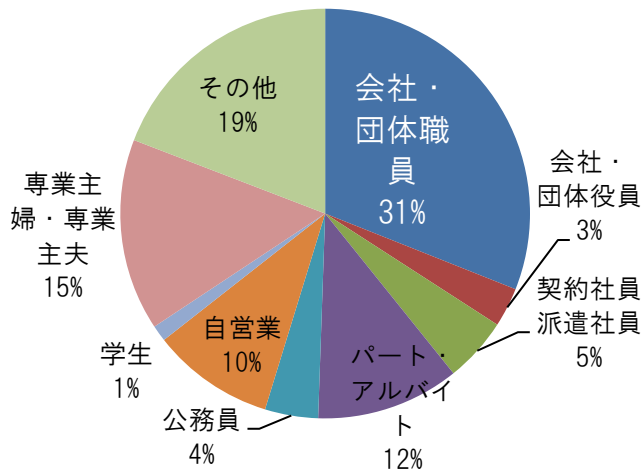
■性別：約7割が女性



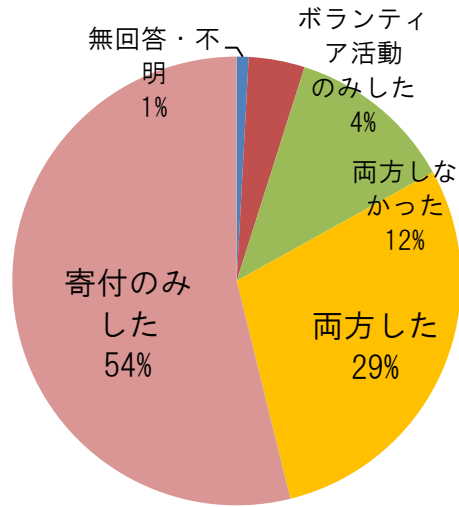
■性年代：40～60代女性の比率が高い



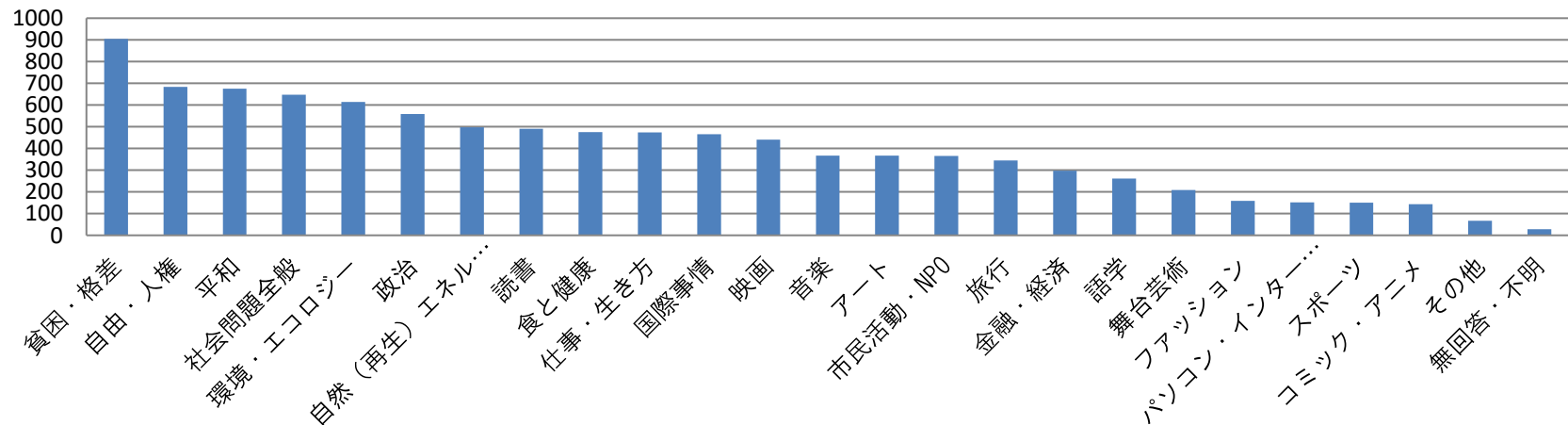
■職業：有職者比率が高い



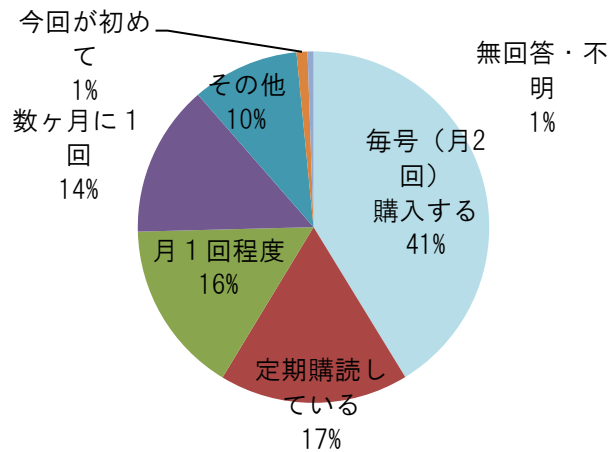
■過去1年間の寄付・ボランティア経験: 約9割が実施



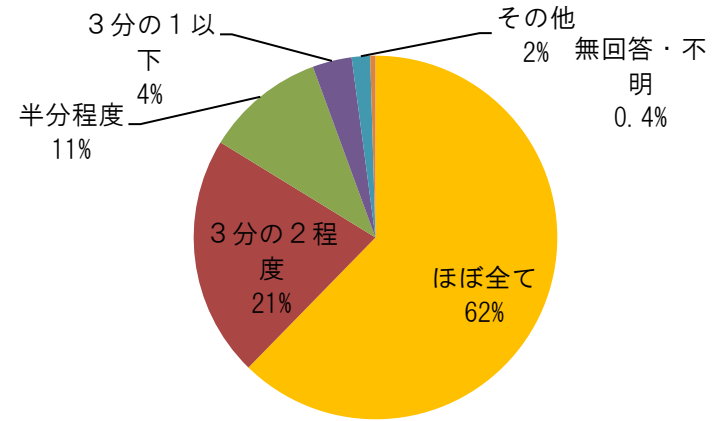
■興味・関心(複数回答): 貧困・格差、人権など、社会問題に関する興味・関心が高い



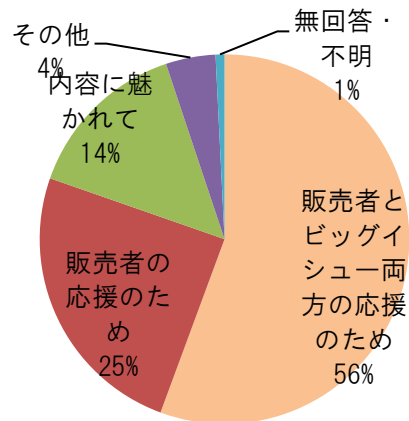
■購入頻度: 7割以上が毎月購入



■精読率: 8割以上が2/3以上を読む



■購入理由: 誌面も仕組みも応援する熱心な読者



「ビッグイシューオンライン」について

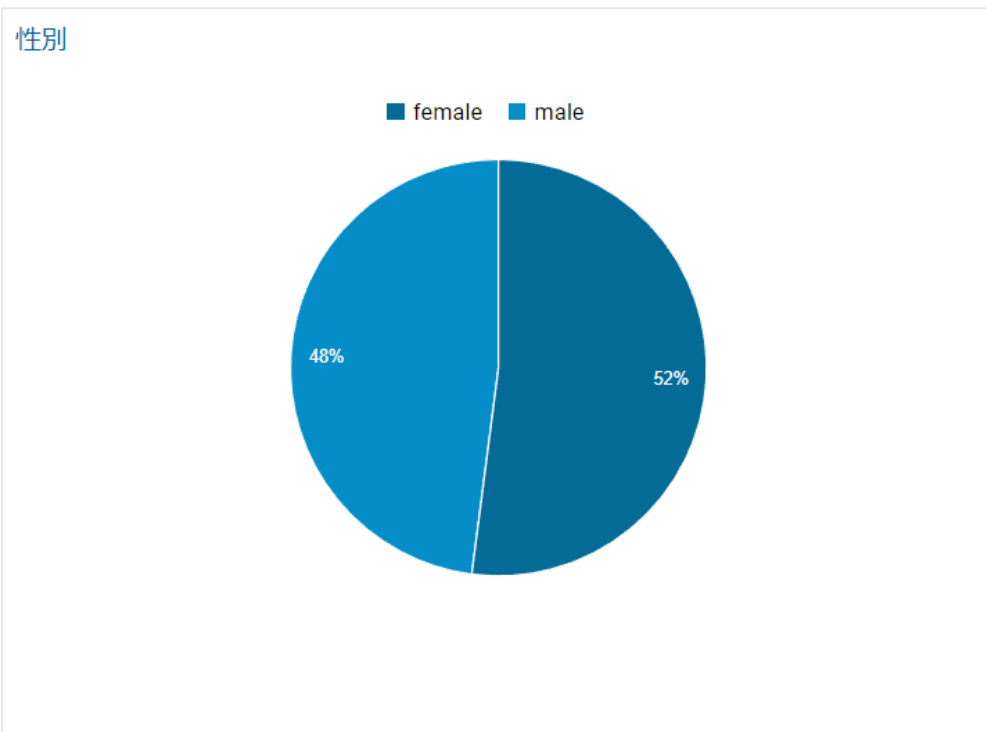
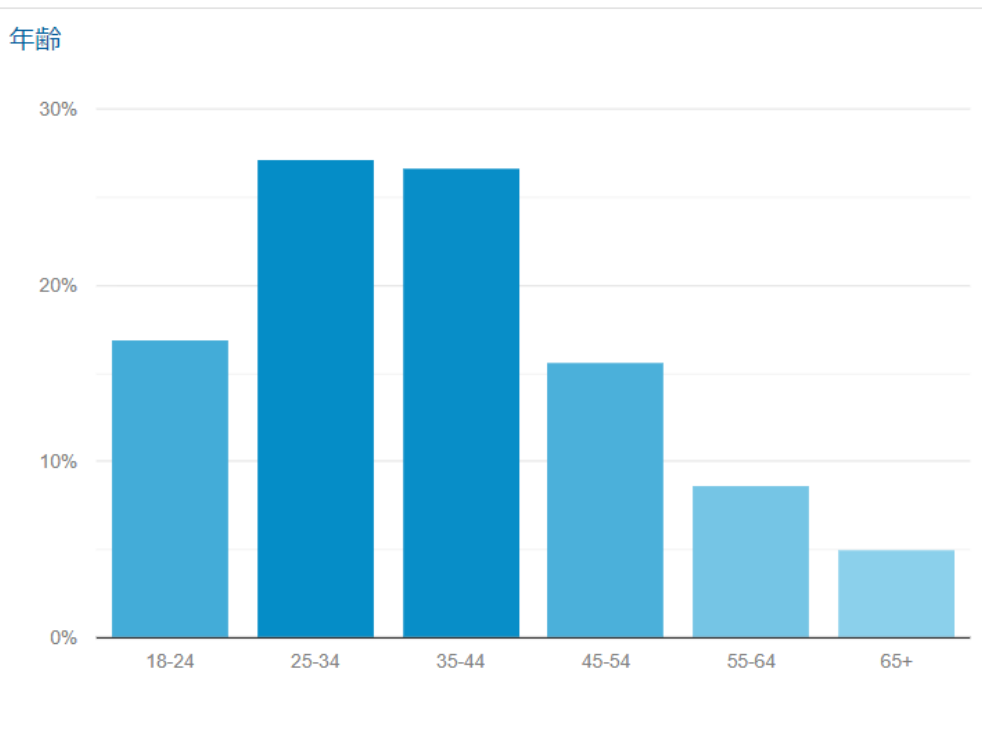
WEB上の、もうひとつの「ビッグイシュー日本版」

ビッグイシューオンラインには、独自の編集部を創設しています。雑誌版と連動し、記事の採録、誌面には載らない海外翻訳記事、オンライン独自記事など、タイムリーなコンテンツをラインナップし、本誌の販売地域以外にもアピールしています。



年間UU数: 44.3万人 | 年間PV数: 58.4万人

■性年代：男女比は半々。20～30代が中心。



(期間：2020年9月1日～2021年8月31日)

ご協賛メニューについて

**THE BIG
ISSUE**

JAPAN ビッグイシュー日本

第5回大阪マラソン



横断制限の
お知らせ

10月25日(日)

この道路は、
大阪マラソンのため
一時横断が制限
されます。
自転車の利用を

① 御社の社会貢献活動に直結

企業CSR活動が取り組むテーマはますます多岐に渡っていますが、なかでも喫緊の課題が貧困問題ではないでしょうか。広告出稿、あるいは企業広告サポーター(広告寄付)としていただいた費用は、ビッグイシューの運営費として、貧困問題の解決に寄与します。

② 社会意識が高く、自ら行動する層にアピール

昨年1年間で、寄付やボランティアの経験者が87%。他雑誌と比べ、圧倒的に社会意識が高く、アクティブに行動する方々が読者です。社会への貢献に、大きな共感を得られます。

③ 30代～60代を中心とした都市圏の読者層

ビッグイシュー読者は一定の社会経験があり、行動力や発信力、知的好奇心がある方々。ひいては同世代のオピニオンリーダーともいえます。また高額の寄付をいただく例などもあり、経済的に余裕のある層でもあります。

④ コストパフォーマンスの高さ

他雑誌と比べて安価な広告料金で、十分なスペースがとれます。イメージ広告はもとより、記事広告などで具体的なメッセージを伝えるのにも適しています。また、ビッグイシューの広告は本誌と同じスタッフで制作しており、社会貢献の分野における高いリテラシーで定評をいただいております。

ご協賛メニューについて

ビッグイシュー広告料金表			
掲載面	スペース	原稿サイズ (天地×左右mm)	定価 【税別】
表2 (表紙裏)	2ページ 見開き	297×420	1,000,000
表4 (裏表紙)	1ページ	297×202	500,000
	1/2ページ	128×181	300,000
記事中	見開き2ページ	297×420	580,000
	1ページ	297×210	300,000
	1/2ページ	128×181	180,000

デザイン料	
掲載面	デザイン料 【税別】
表2 見開き (表紙うら)	120,000
表4 (裏表紙)	60,000
	40,000
記事中	120,000
	60,000
	40,000

※ 広告料金はすべてグロスです。

※ 市民活動団体、NPO・NGOは上記料金より3割引きとします。

【経費】

※ 記事広告を当方にて制作する場合、広告料金に加え原稿料、撮影費、デザイン料および管理費がかかります。

※ 東京都内、大阪・京都・神戸市内以外の取材については別途、交通費・宿泊費（実費）および滞在諸経費（1500円/1日・1名）等が発生します。

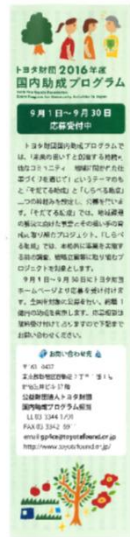
【入稿締切】

※ 完全デザイン原稿入稿の場合、発行日の2週間前。デザインを当方制作の場合、発行日の1ヵ月前。

「雑誌広告」の掲載例

①ターゲットを絞った広告

社会問題に関心の高い層に、ピンポイントでPRするのが得意です



トヨタ財団様
●国内助成プログラム
募集告知広告
(記事中心・三分の一)

損害保険ジャパン日本興亜様
●「市民のための環境公開講座」
告知広告
(表4・1ページ)



市民意見広告様
●意見広告への
賛同呼びかけ
(表3・四分の一枠)

②メッセージ性のある記事広告

記事広告は本誌と同じスタッフで制作しており、特に社会貢献の分野において、質の高いコンテンツ制作への信頼と評価をいただいております。



パナソニック株式会社様
●「Panasonic NPOサポートファンドの
助成を受けた団体を紹介する記事広告。
2011年～2024年掲載。
(記事中心・2ページ)

③特集企画

読者の関心が高いテーマに関連して、広告特集を組むことも可能です。また広告内容にマッチした特集テーマの号に掲載することで、より効果的にPRできます。



フェアトレード広告特集(2017年5月1日号)
世界フェアトレード月間に合わせ、「フェアトレード」「コミュニティトレード」に取り組み企業を紹介する広告特集を実施告知。
(記事中・2ページ)

④オンラインとの連動

1ページ以上のご出広をいただく場合、ビッグイシュー公式FACEBOOKやツイッターにて告知、拡散します。
記事広告の場合、記事内容をwebマガジン「ビッグイシューオンライン」に掲載することも可能です(弊社制作の原稿の場合転載料50,000円~)。



ファイザー株式会社
●「ファイザープログラム」の募集告知、および助成団体の紹介記事広告シリーズ。ビッグイシューオンラインにも転載。年間報告小冊子作成の実績もあり。
(記事中・2ページ)



中央労働金庫様
●「中央ろうきん若者応援ファンド」の助成団体紹介。ビッグイシューオンラインにも転載。
(記事中・1ページ)

※本誌にご出稿いただいたクライアント様に限り、弊社公式サイトでのバナー出稿もお受けいたします。

⑤ファンによる押し広告

「押し」を応援する広告をビッグイシュー誌面で掲載。

直接的な社会貢献につながるだけでなく、

「手に取って」「記念に保管できる」紙媒体という特性が好評です。

※市民活動団体割引（3割引）適用

※ご出稿にあたっては、“押し”の所属事務所の許可を事前に得ていただく必要があります。

（例1）

・ファン交流イベントや押しアーティストの来日公演に合わせてご出稿。販売者がいる地域の場合は、会場近くでイベント当日に販売することで、販売者の直接収入になると同時に、ファンが直接購入できる機会を創出。

その他、クラウドファンディングのリターンとして活用いただく。

※割引価格で雑誌をご購入することができます。

くわえて、リターン品の掲載誌発送作業をビッグイシュー販売者が仕事として請け負うことも可能です。

価格：100冊 6万円（税込）100冊を超える場合は1冊600円～

※雑誌代金その他、発送手数料と送料を含みます。



これまでのご出稿例

- ・IUさん来日公演&ワールドツアー応援広告（482号）
- ・イ・ジュンギさんファンミーティング来日お祝い広告（480号）
- ・ソ・イングクさん誕生日お祝い広告（465号）
- ・K O K I Aさんデビュー25周年お祝い広告（450号）
- ・ミュウ・スパシットさん誕生日お祝い広告（449号、425号）
- ・キム・ナムギルさん誕生日お祝い広告（426号）
- ・ガルフ・カウナットさん誕生日お祝い広告（420号）

（オプション例2）

掲載内容と同じビジュアルのポストカードやステッカーを準備いただき、全国の販売者が掲載号を購入されたファンの方にお渡しするというキャンペーンもできます。

※ポストカードやステッカーの制作についても“押し”のタレント事務所の許可を事前に得ていただく必要があります。

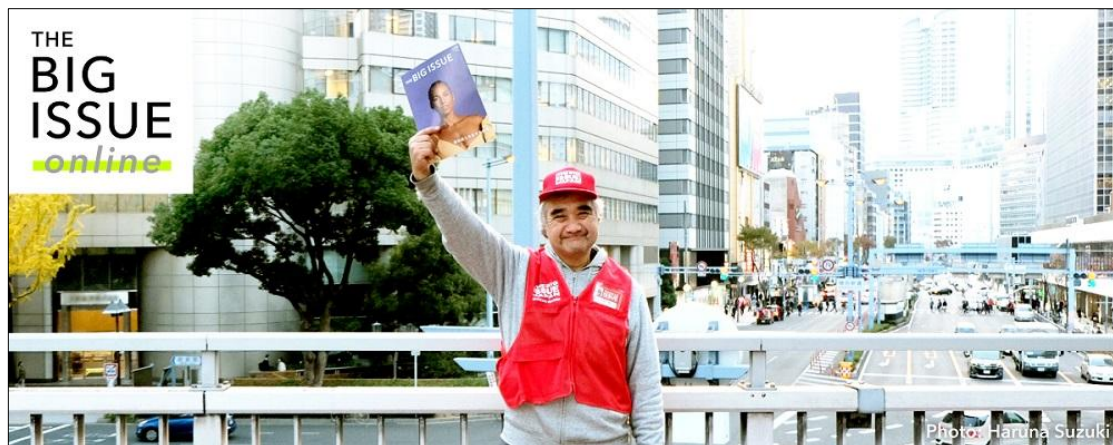
詳しくはHPへ



「オンライン広告」の掲載例

スポンサーバナー：月額50,000円～、応相談。

フェイスブック（フォロワー数21K）、X（フォロワー数34.6K）
でのスポンサー紹介も月に2回程度実施いたします。



スーパービッグバナー
最大サイズ960px × 250px



その他の企業様向けプログラムのご紹介

①広告サポーター:一口10万円/発行サポーター:一口100万円

雑誌「ビッグイシュー日本版」へのご支援として「広告寄付」でご協力いただく仕組みです。対象は基本的に企業、団体ですが個人も可。1口10万円から受け付けています。80を超える企業、団体、個人様にサポーターになっていただいています。(2024年9月末時点)

【特典】

- サポーターとして1年間、雑誌各号(年間24回)の巻末ページに企業(団体)名を掲載します。
- 『ビッグイシュー日本版』を各号3冊、1年分送付します。(発行サポーターは10冊)
- 『ビッグイシュー日本版』合本(非売品)を贈呈します。
- 発行サポーターは上記に加えて、道端留学などへご招待します。



②図書館年間購読

御社のCSR活動の一環として、『ビッグイシュー日本版』定期購読はいかがでしょう。

- 年間購読料13,000円(計24冊、送料・税込み)
- 1年単位でお申込みいただき、ご入金確認後、最新号より発送いたします

※公立図書館、学校図書館、社員休憩室など、多くの人が集まる場所を対象とした制度です。

ご希望があればHPの「ビッグイシューが読める場所」リストに掲載をさせていただきます。

<https://www.bigissue.jp/buy/place/>

③道端留学

「働くことの意義」を再確認するため、販売者の方たちと一緒に路上に立ち『ビッグイシュー』を販売する体験をしていただくプログラムです。社員研修として、またCSRのプログラムとしてご活用いただけます。また、道端留学と同時に「ホームレス問題」「貧困問題」「社会貢献」などをテーマとした勉強会を行います。

- 対象: 新入社員、若手中堅、管理職、経営陣
- 時間: 1日(10:00~17:00) ただし時間をご要望にあわせて調整可能です
- 場所: 都内駅前など/研修室

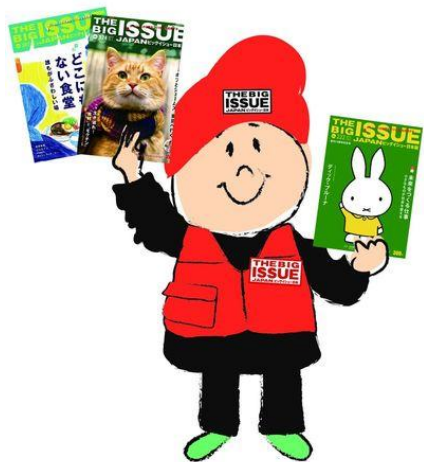


【制作ソフト】

※イラストレーターCS6、インデザインCS6、フォトショップCS6にて対応しております。イラストレーター制作の際は、アウトラインを作成してください。

【広告表示について】

※記事中の広告枠については、入稿原稿の上部にケイ囲みで「広告」という表示を入れてください。ただし、広告特集ページなどの企画全体に「広告」表示がある場合は、ひとつひとつの広告枠に「広告」表示は必要ありません。また、表4、表3のご出稿については「広告」表示がなくても結構です。



ビッグイシュー日本版は、市民の
皆様によって支えられています。
どうぞお気軽にお問合せください。
見本誌等をお送りいたします。

お問い合わせはこちら

NPO法人ビッグイシュー日本 担当 佐野未来
電話：03-6802-6073 FAX：03-6802-6074 携帯：070-6523-8417
メール：m.sano@bigissue.jp / advert.info@bigissue.jp